

令和4年度 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金(地域福祉推進助成) 団体一覧

ID	団体名	主な活動地域	事業名	事業区分	実施期間始期	実施期間終期	事業実施場所	対象者等	事業内容の概要	助成決定額
39	<a href="#">社会福祉法人大阪ボランティア協会</a>	大阪府内及び関西圏	「インクルーシブボランティア」のコーディネートモデル構築事業～誰もが参加できるボランティア活動の支援体制づくりに向けた啓発～	民間団体提案型事業	2022/4/1	2023/3/31	社会福祉法人大阪ボランティア協会事務所及び府内のボランティア活動受け入れの現場	対象者は「参加」を生み出し、支えるボランティアコーディネーターやコミュニティワーカー、地域で居場所づくり等に取り組む府民等。受益者はボランティア活動や地域活動に参加したいという気持ちを持ちながら、コミュニケーションが苦手など、さまざまな課題を抱えていて、社会参加に制約がある人。	「誰もが参加できるボランティア活動」の環境整備を進めるため、社会参加に制約がある人も、その人らしさを大切にしながら参加できる「インクルーシブボランティア活動(インクルーシブボランティア)」について、現場のボランティアコーディネーター(府民のボランティアリーダーを含む)に広く啓発を行う。	5,000,000
40	<a href="#">公益社団法人認知症のひと家族の会大阪府支部</a>	大阪府下	認知症移動支援ボランティア育成事業	民間団体提案型事業	2022/4/1	2023/3/31	公益社団法人認知症のひと家族の会 大阪府支部	若年性認知症の本人とその家族(ヤングケアラーを含む) 高齢の認知症の本人とその家族(ヤングケアラーを含む) 大阪府下の一般市民(ヤングケアラーを含む)	現在、我が国には認知症のひと家族の外出を支援する制度がありません。特に若年性認知症の人の就労支援には移動時の同行支援が必要ですが、支援制度がないために家族がその負担を背負っています。しかしこれでは就労継続もままならず、家族の介護離職まで引き起こしてしまいます。私たち大阪府支部は大阪府下の認知症のひと家族が就労を継続し介護離職を抑止するためにボランティアを育成し、活躍できる仕組みを作ることいたしました。	4,360,000
41	<a href="#">特定非営利活動法人 福祉のまちづくり実践機構</a>	大阪府	中間支援組織と連携した大阪の福祉化プロジェクト～SDGs先進都市大阪モデルづくり	施策推進公募型事業 テーマ:「行政の福祉化」に係る「職域拡大」等支援のモデルづくり	2022/4/1	2023/3/31	特定非営利活動法人 福祉のまちづくり実践機構	大阪府内でソーシャル・ファーム等の取り組みを実践する団体 大阪府内の中小企業	・H18年度以降、行政の福祉化を大阪の福祉化につなげることを課題とし、「プレイヤー(担い手)の拡大」(※プレイヤーとは「府・独立行政法人・市町村等・準公共的団体・民間企業・府民のこと」)があり、これまでプレイヤー探しや支援を行ってきた。 ・H21年度には、「①プレイヤーの見える化(認定基準と認証システム)」「②認証を受けるメリット(社会的金融・公共調達での優遇等)」を検討し、また官民が協働し支援策を共に考える研究会「ラウンドテーブル」を設置し、認証制度について①多くのプレイヤーが参加できること。②認証基準が一定標準化されることが望ましく、また大阪的要素を取り組むこと。③認証システムは大学や中間支援組織等の専門機関が参画する団体を設立すること等検討した。 ・H22年度は認証制度をスタートアップさせるにあたり、次の3点に取り組む。①金融機関等と連携したアドバイザーの育成と認証機構の設立。②プレイヤー増につながる広報の充実。③企業認証の申請、審査会を踏まえ、制度のスタート。	5,000,000

14,360,000